

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日：令和7年10月17日

事業者名: 南ひだ森林組合

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標		
環境	搬出間伐事業を行う事により、森林の環境の循環を良くしている 地面に太陽の光が当たらない所が、間伐事業を行う事で、明るくなり、新たな植物が生えてくる	⑯気候変動に具体的な対策を,⑪住み続けられるまちづくりを,⑧働きがいも経済成長も	令和6年度 間伐面積 600ha	指標	森林整備を行う事で、二酸化炭素を吸収し排出量を減らす	
				目標	間伐事業量 600ha~650ha を継続維持する	
社会	インターンシップの受け入れをしている	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう,⑫つくる責任 つかう責任,⑮陸の豊かさも守ろう	令和7年度 インターンシップ 学生4名	指標	インターンシップを積極的に行い、林業従事者の後継者造り	
				目標	毎年、2~3名は継続して雇用を行う。	
経済	高性能林業機械の更新やICT・ドローン等（スマート林業）の使用により、効率的な作業に取り組む	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう,④質の高い教育をみんなに,⑧働きがいも経済成長も	令和7年度 経年劣化によるフォワーダ2台の更新	指標	高性能林業機械の更新（経年劣化により生産性が低下しており、生産性向上のため）	
				目標	令和8年度にハーベスター 2台導入 2030年までに間伐700haを目標にしています	
ガバナンス	チェック <input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> コンプライアンス研修を行い、重点項目について共有している。				
	☑	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 森林整備に取組んでいる事を組合だよりにより紹介 受付に重点的な取組みについて掲示				